

## CLAIMS

1. 生体腔内に挿入されるべきシース部材と、  
シース部材内に進退自在に挿通された操作ワイヤと、  
この操作ワイヤの先端が直接に接続した連結部材と、  
この連結部材に着脱自在に連結され、上記操作ワイヤの牽引操作によって閉じる生体組織結紮用クリップを具備し、このクリップは閉じた状態で上記連結部材から切り離されるようにした結紮装置。

2. 請求項1の結紮装置にあって、

上記操作ワイヤと上記連結部材が着脱不可能に固定されたもの。

3. 請求項2の結紮装置にあって、

上記操作ワイヤと上記連結部材との接続が、上記連結部材に形成した孔に、上記操作ワイヤを通し、上記操作ワイヤを途中で折り返したことで、上記操作ワイヤと上記連結部材とを接続したもの。

4. 請求項2の結紮装置にあって、

上記操作ワイヤと上記連結部材とが、溶接により接続されたもの。

5. 請求項4の結紮装置にあって、

上記操作ワイヤと上記連結部材とが、レーザー加工により接続されたもの。

6. 請求項2の結紮装置にあって、

上記操作ワイヤと上記連結部材とが、カシメ加工により接続されたもの。

7. 請求項1の結紮装置にあって、

上記シース部材の外側に被嵌された導入管を有したもの。

8. 請求項7の結紮装置にあって、

上記導入管の基端付近に取り付けられ、上記導入管と上記シース部材との進退操作を行うための第1の操作手段と、

上記操作ワイヤの基端に連結され、上記シース部材との進退操作を行うためのスライダを有した第2の操作手段とを具備したもの。

9. 請求項8の結紮装置にあって、

途中で折り返されて２本となった上記操作ワイヤが２本とも上記第２の操作手段のスライダに固定したもの。

１０．請求項１の結紮装置にあって、

上記連結部材に上記クリップに係止する孔を設け、この孔の一部に開放部を設けてフック状の形状とし、上記連結部材と上記クリップが着脱可能なもの。

１１．請求項７の結紮装置にあって、

上記導入管の内面に、エンボス加工を施したもの。

１２．請求項７の結紮装置にあって、

上記導入管の外面に、エンボス加工を施したもの。

１３．請求項７の結紮装置にあって、

上記導入管の内外面に、エンボス加工を施したもの。

１４．生体組織に留置可能なクリップと生体腔内にクリップを導入可能な導入部材と、上記クリップを体腔内に留置させる操作が可能な操作機構とを有し、梱包される際にあらかじめ導入部材に少なくとも１つのクリップを装着したもの。

１５．請求項１４の結紮装置にあって、

あらかじめ導入部材に装着された１つのクリップを使用し、体腔内に留置した場合、クリップを二度と結紮装置に装着できず、他のクリップの使用が不可能な誤装着防止機構を有したもの。

１６．請求項１の結紮装置にあって、

あらかじめ装着された１つのクリップを使用し、体腔内に留置した場合、クリップを二度と結紮装置に装着できず、クリップの使用が不可能な誤装着防止機構を有したもの。